



ソフトウェア FEX モードの構成

• [ソフトウェア FEX モードの構成 \(1 ページ\)](#)

ソフトウェア FEX モードの構成

デフォルトでは、Cisco Nexus スイッチはスイッチ モードで動作します。ただし、Cisco Nexus 9300-FX3 プラットフォーム スイッチも FEX モードをサポートしています。この FEX モードにより、スイッチは Cisco Nexus 2000 シリーズ ファブリック エクステンダのように動作できます。その結果、スイッチでは独立したソフトウェアアップグレード、構成のバックアップ、またはその他のメンテナンス タスクは必要ありません。

48 インターフェイス タイプの FEX と 32 インターフェイス タイプの FEX とを置き換える前に、スイッチで FEX の関連付けを解除し、FEX を構成してください。手順の詳細については、[ファブリック インターフェイスへのファブリック エクステンダの関連付け](#)を参照してください。



(注) セキュリティ グループ アクセス コントロール リスト (SGACL) は、FEX ポートまたは構成ではサポートされていません。FEX 接続インターフェイスでは SGACL を構成しないでください。

ソフトウェア FEX モードの Cisco Nexus スイッチは、単一ポイントの管理ユース ケースのために、ホストへの 25G FEX 接続をサポートします。

サポートされているスイッチを確認するには、『[プラットフォーム サポート マトリックス](#)』を参照してください。

HIF および NIF ポートの詳細

Cisco Nexus 9000 シリーズ スイッチのソフトウェア FEX モードでは、ホスト インターフェイス (HIF) ポートとネットワーク インターフェイス (NIF) ポートが、ネットワークの接続とパフォーマンスにおいて重要な役割を果たします。HIF ポートは、エンドデバイスをネットワークに接続し、高速での通信とデータ転送を促進するために使用されます。一方、NIF ポー

トは FEX を親スイッチにリンクするために使用され、効率的なデータルーティングとネットワーク管理を実現します。

次の表に、Cisco Nexus 9000 シリーズスイッチの特定のモデルのホスト インターフェイス (HIF) およびネットワーク インターフェイス (NIF) のポート構成の詳細な概要を示します。

モデル (Model)	ホスト インターフェイス (HIF) ポート	ネットワーク インターフェイス (NIF) ポート
N9K-C93180YC-FX3/FX3S	48 x 100M/1G/10G/25 Gbps SFP28	6 x QSFP28 10/40/25/100 Gbps
N9K-C93108TC-FX3P	48 x 1/10 Gbps BASE-T	6 x QSFP28 10/40/25/100 Gbps

TOR/Switch から FEX への変換

このセクションでは、スイッチの使用法を TOR/スイッチ モードから FEX モードに変換する方法について説明します。

- 次のコマンドを使用して、Cisco NX-OS モードから起動しないようにスイッチを構成します。
- FEX イメージを起動する前に **copy running-config startup-config** コマンドを実行します。
- **boot fex** コマンドを実行します。このコマンドは、ブート変数として FEX を設定します。
- スイッチをリロードします。



(注) **boot fex** コマンドの実行後に **copy running-config startup-config** コマンドを実行しないでください。

ToR から FEX への変換の例を以下に示します。

```
switch(config)# write erase
switch(config)# no boot nxos
switch(config)# copy running-config startup-config
switch(config)# boot fex
switch(config)# reload
```

FEX から TOR/スイッチへの変換

このセクションでは、スイッチの使用法を FEX モードから スイッチ/TOR モードに変換する方法について説明します。

- FEX 端末から、変換コマンド、**boot nxos bootflash://<nxos image>** を実行します。
- この変換コマンドを使用する場合は、Cisco NX-OS イメージをアップロードする必要があります。
- この変換コマンドは、Cisco NX-OS イメージを確認し、ブート変数を設定します。したがって、FEX はリロード時に指定された Cisco NX-OS イメージでブートします。



- (注) FEXには構成がないか、保存されていません。そのため、実行中の構成をスタートアップ構成に保存する必要があります。

FEX から ToR への変換の例を以下に示します。

```
fex-1(config)# boot nxos bootflash: /<nxos image>
fex-1(config)# reload
```

次のコマンドを使用して、管理 IP を構成し、NX-OS イメージを FEX にコピーできます。

コマンド	用途
dir	bootflash 内のすべてのファイルを一覧表示します。
delete <i>file-name</i>	bootflash 内のファイルを削除します。
interface <i>mgmt 0</i> ip address <i>ip address network mask</i> ip route <i>network_gateway</i>	管理 IP を FEX に構成します。管理 IP は物理的に接続する必要があります。
show interface <i>mgmt 0</i> brief	構成された管理 IP を確認します。
copy scp: [[/[username@]server]/[path] bootflash: [filename]	Cisco NX-OS イメージファイルを FEX にコピーして、ToR モードに変換します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。